

ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム 2018

掲載論文一覧

基調講演

| | |
|------------------------------|---|
| ゲームを「作る/支配する/理解する」人工知能 | 1 |
| 三宅 陽一郎 (スクウェア・エニックス) | |
| ゴール指向の展開 | 2 |
| 山本 修一郎 (名古屋大学) | |

招待講演

| | |
|---|---|
| 物語記述によるホームネットワークアプリケーション開発手法の提案 | 3 |
| 大村 廉 (豊橋技術科学大学) | |
| ソーシャルコーディングにおける有益提案の抽出 | 4 |
| 江見 圭祐 (岡山大学 / 現在 サイボウズ株式会社), 乃村 能成, 谷口 秀夫 (岡山大学) | |
| OSS コミュニティにおける開発者の活動継続性を理解するための Politeness 分析 | 5 |
| 宮崎 智己 (和歌山大学), 伊原 彰紀 (奈良先端科学技術大学院大学 / 現在 和歌山大学), 大平 雅雄, 東 裕之輔, 山谷 陽亮 (和歌山大学) | |
| コードレビュー分析におけるデータクレンジングの影響調査 | 6 |
| 戸田 航史 (福岡工業大学), 亀井 靖高 (九州大学), 吉田 則裕 (名古屋大学) | |
| 開発状況メトリクスを用いた OSS 不具合修正時間予測モデル | 7 |
| 伊原 彰紀 (奈良先端科学技術大学院大学 / 現在 和歌山大学), 若元 亮樹, 松本 健一 (奈良先端科学技術大学院大学) | |
| ソフトウェア開発 PBL におけるビルドエラーの調査 | 8 |
| 榎原 絵里奈 (奈良先端科学技術大学院大学 / 現在 同志社大学), 井垣 宏 (大阪工業大学), 吉田 則裕 (名古屋大学), 藤原 賢二 (豊田工業高等専門学校), 川島 尚己 (奈良先端科学技術大学院大学 / 現在 日立ソリューションズ), 飯田 元 (奈良先端科学技術大学院大学) | |

| | |
|--|---|
| Safety Verification Utilizing Model-based Development for Safety Critical Cyber-Physical Systems ... 9 | 石郷岡 祐 (日立製作所), Habib Saissi, Thorsten Piper, Stefan Winter, Neeraj Suri (Technical University of Darmstadt) |
| 動的解析ログを活用した静的解析補助手法 10 | 中島 将太 (立命館大学 / 現在 サイバーディフェンス研究所), 大月 勇人, 明田 修平, 瀧本 栄二 (立命館大学), 齋藤 彰一 (名古屋工業大学), 毛利 公一 (立命館大学) |
| BinGrep : 制御フローグラフの比較を用いた関数の検索によるマルウェア解析の効率化の提案 11 | 羽田 大樹 (情報セキュリティ大学院大学 / NTT セキュリティ・ジャパン), 後藤 厚宏 (情報セキュリティ大学院大学) |
| Android アプリケーションのライブラリからみた脆弱性分析 12 | 古川 凌也 (神戸大学 / PwC サイバーサービス), 永井 達也 (神戸大学), 熊谷 裕志, 神薗 雅紀 (PwC サイバーサービス), 白石 善明, 高野 泰洋 (神戸大学), 毛利 公美 (岐阜大学), 星澤 裕二 (PwC サイバーサービス), 森井 昌克 (神戸大学) |
| 改版履歴の分析に基づく変更支援手法における時間的近接性の考慮と同一作業コミットの統合による影響 . 13 | 森 達也, アンダース・ハグワード, 小林 隆志 (東京工業大学) |
| 多層システムに対する横断的な機能探索 14 | 風戸 広史 (NTT データ), 林 晋平 (東京工業大学), 大島 剛志 (日本電信電話), 小林 隆志 (東京工業大学), 夏川 勝行, 星野 隆 (日本電信電話), 佐伯 元司 (東京工業大学) |

シンポジウム論文 (研究論文)

| | |
|--|--|
| 字句列の共通性に基づく例外処理条件文の抽出手法の提案 15 | 吉田 敦 (南山大学), 加藤 大貴 (バッファロー), 蜂巣 吉成, 桑原 寛明 (南山大学), 阿草 清滋 (京都高度技術研究所) |
| 順伝播型ニューラルネットワークを用いた類似コードブロック検索の試み 24 | 藤原 裕士 (大阪大学), 崔 恩瀾 (奈良先端科学技術大学院大学), 吉田 則裕 (名古屋大学), 井上 克郎 (大阪大学) |
| メソッド呼び出し関係に基づくメソッド名の予測 34 | 米内 裕史, 早瀬 康裕, 北川 博之 (筑波大学) |
| SMT ソルバーを使ったカスタマイズ可能なブロックチェーン合意ルールの検証 44 | 河原 亮 (IBM Research) |
| 既存メソッドの再利用・加工による自動プログラミング 54 | 松本 淳之介, 肥後 芳樹, 下仲 健斗, 楠本 真二 (大阪大学) |

| | |
|---|-----|
| 深層学習 (RNN/LSTM) を用いた 2 段階発話意図分析方法の提案とソフトウェア開発会議への適用評価 ..64 久保井 恵里香, 野田 菜月, 鈴木 陽子, 青山 幹雄 (南山大学) | |
| Neural Network の判定に対する Bayesian Network を利用した判定原因推定 74 中里 克久 (富士通研究所) | 74 |
| 記号実行を用いた改善余地のあるコードの検出に向けた実行時エラー分類手法84 佐々木 裕介 (富士通研究所) | 84 |
| 正規化クラス図 (ER 図) 作成のガイドライン – 要のもの・こと間のハッセ図としてのクラス図–93 金田 重郎, 井田 明男, 森本 悠介 (同志社大学) | 93 |
| データ欠損を含むソフトウェア開発実績データの MAR 欠損メカニズムの特定 103 安丸 怜那, 柿元 健 (香川高等専門学校) | 103 |

シンポジウム論文 (実践論文)

| | |
|--|-----|
| Web API 品質モデルの提案とその定量評価 111 山本 里枝子, 大橋 恭子, 福寄 雅洋, 木村 功作, 関口 敦二, 梅川 竜一, 上原 忠弘 (富士通研究所), 青山 幹雄 (南山大学) | 111 |
| 要求仕様書における派生形アクター自動抽出手法: 組織変更による影響対応への効果 121 高橋 宏季 (工学院大学), 野村 典文 (伊藤忠テクノソリューションズ), 近藤 公久, 位野木 万里 (工学院大学) | 121 |
| エンタープライズシステムへの RFP/SRS インспекション方法の適用と評価 130 大下 義勝, 谷 寿人, 青木 直子 (日立ソリューションズ), 青山 幹雄 (南山大学) | 130 |
| 企業のソフトウェア開発に対する自動プログラム修正技術適用の試み 139 内藤 圭吾, 谷門 照斗, 杉本 真佑, 肥後 芳樹, 楠本 真二 (大阪大学), 切貫 弘之, 倉林 利行, 丹野 治門 (日本電信電話) | 139 |
| IT システム開発における類似プロジェクト検索技術の開発 148 山本 智基, 伏田 享平, 滝本 雅之 (NTT データ) | 148 |
| アジャイルプロダクトライン開発におけるポートフォリオ駆動開発モデルと管理方法の提案と適用評価 ..157 林 健吾 (デンソー), 青山 幹雄 (南山大学) | 157 |

研究アイデア論文

| | |
|--|-----|
| 処理目的と対応するプログラムパターンの自動収集 166 間嶋 義喜 (大阪電気通信大学), 廣川 佐千男 (九州大学), 竹内 和広 (大阪電気通信大学) | 166 |
|--|-----|

| | |
|-------------------------------------|-----|
| ネットワーク型侵入検知における研究結果の検証に関する一検討 | 170 |
| 高原 尚志 (新潟県立大学) | |
| アスペクト指向モデリングメカニズムの動的意味について | 174 |
| 野田 夏子, 杉田 郁人 (芝浦工業大学), 岸 知二 (早稲田大学) | |

一般論文

| | |
|--|-----|
| ソフトウェア開発チーム結束度に関する計測とナレッジ獲得の試行 | 178 |
| 菊地 奈穂美 (沖電気工業), 成田 敦 (沖アドバンスコミュニケーションズ), 松尾谷 徹 (デバッグ工学研究所) | |
| オブジェクト指向言語における関数型イディオムの実態調査 | 184 |
| 田中 紘都, 杉本 真佑, 楠本 真二 (大阪大学) | |
| コード片のベクトル表現に基づく大規模コードクローン集合の特徴調査 | 192 |
| 横井 一輝 (大阪大学), 崔 恩瀾 (奈良先端科学技術大学院大学), 吉田 則裕 (名古屋大学), 井上 克郎 (大阪大学) | |
| ソフトウェア変更時のコーディング規約違反と不具合の共起傾向の調査 | 200 |
| 田口 健介 (慶應義塾大学), 名倉 正剛 (南山大学), 高田 真吾 (慶應義塾大学) | |
| Eclipse 寄付バッジによるバグレポート応答時間の影響分析 | 208 |
| 中才 恵太郎, 畑 秀明, ラウラ・ガイコビナ・クラ, 松本 健一 (奈良先端科学技術大学院大学) | |
| ソフトウェア開発型 PBL におけるコミュニケーション支援ツールの利用実態 | 216 |
| 宮下 弓槻, 山田 侑樹, 樫山 淳雄 (東京学芸大学) | |
| Madoop: MapReduce と WebAssembly を用いた Web ブラウザベース分散処理フレームワーク | 221 |
| 松尾 裕幸, 杉本 真佑, 楠本 真二 (大阪大学) | |
| ゴールモデルのコンテキストに注目した効率的なモデル検査 | 229 |
| 本田 大雅, 小島 英春, 中川 博之, 土屋 達弘 (大阪大学) | |
| 確率統計に基づいた故障木とテストによる機械学習システムの系統的評価手法 | 236 |
| 青木 利晃 (北陸先端大), 川上 大介, 千田 伸男 (三菱電機), 富田 堯 (北陸先端大) | |
| 性能検証プロセスの導入により性能問題を未然に防止または迅速解決する取り組みと 高度な技術者育成について | 244 |
| 川村 冠東, 和田 美江子 (日本電気), 中越 修 (NEC ソリューションイノベータ) | |

ポスター論文

| | |
|---|-----|
| リファクタリングによる自然さの変化に関する調査 —自然さによるリファクタリング支援を目指して— .249 有馬 諒, 肥後 芳樹, 楠本 真二 (大阪大学) | |
| ネットワーク型侵入検知システム評価用データセットに関する一考察 251 高原 尚志 (新潟県立大学) | 251 |
| 進捗状況の把握と振り返り支援を目的としたサーバ管理演習のためのユーザ行動履歴収集システムの検討 253 西村 一輝, 井垣 宏, 尾花 将輝 (大阪工業大学) | 253 |
| コミット間の依存関係を考慮した部分コミット履歴の再構成支援に向けて 255 舟木 亮介, 林 晋平, 佐伯 元司 (東京工業大学) | 255 |
| 分散表現を用いたビジネスメールの自動分類器の検討 257 柴山 翔二郎 (東京大学), 中本 千尋, 清水 剛 (日本ビジネスシステムズ), 高柳 浩 (はこだて未来大学), 西田 真 (放送大学) | 257 |
| 非機能要件の詳細な自動分類手法の構築に向けて: セキュリティ要件の分類 259 宮崎 智己, 大平 雅雄 (和歌山大学) | 259 |
| Politeness 分析に基づく OSS 開発者の活動継続性の理解 261 宮崎 智己, 伊原 彰紀, 大平 雅雄, 東 裕之輔, 山谷 陽亮 (和歌山大学) | 261 |
| ソフトウェアテストにおける Silent Horrors の分析へ向けて 263 吉富 楓雅, 宮崎 智己, 柏 祐太郎, 大平 雅雄 (和歌山大学) | 263 |
| 要求分析と基本設計間のトレーサビリティ確保のためのユースケース記述変換ツール 265 吉野 魁人, 松浦 佐江子 (芝浦工業大学) | 265 |

ワークショップ

| | |
|---|-----|
| 討論テーマ (1): 形式手法—導入支援と技術教育— 267 横川 智教 (岡山県立大学), 早水 公二 (株式会社フォーマルテック) | 267 |
| 討論テーマ (2): IoT 時代のソフトウェア評価 268 野田 夏子 (芝浦工業大学), 岸 知二 (早稲田大学) | 268 |
| 討論テーマ (3): 効果的にソフトウェアバグを見つけて修正し減らすことを目指した テスト, デバッグ, 品質管理 269 丹野 治門 (NTT), 高田 真吾 (慶應義塾大学) | 269 |

| | |
|---|-----|
| 討論テーマ (4) : ソーシャルコーディングのための実証的ソフトウェア工学 | 270 |
| 角田 雅照 (近畿大学) | |
| 討論テーマ (5) : 【SES x MLSE】ChainerCV と Azure Web Apps で始めるデプロイ入門 | 271 |
| 吉崎 亮介 (株式会社キカガク) | |